

2023年2月1日

株式会社ユニマツ リタイアメント・コミュニティ

「埼玉武蔵ヒートベアーズ」とのオフィシャルサプライヤー契約更改について

このたび、2023年2月1日にプロ野球独立リーグ「埼玉武蔵ヒートベアーズ」とオフィシャルサプライヤー契約を更新（更改）いたしましたことをご知らせいたします。

当社は、2021年11月より「埼玉武蔵ヒートベアーズ」のオフィシャルサプライヤーを務め、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」に所属する選手に対し、管理栄養士が監修した栄養バランス食「食のそよ風」を提供し、栄養支援を行っております。

また、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」との協業を通じて、野球の動きなどを取り入れた機能訓練プログラムの共同開発や、選手と当社が運営する高齢者介護施設「そよ風」利用のお客様との交流等による＜介護×スポーツ＞の新しい価値・サービスを創造してまいりました。さらには、「イマドキシニア」プロジェクト^(*)において初となる＜介護×スポーツ×農業＞にも取り組み、お客様の心身の向上ならびに地域活性化を目指しております。

このたびの契約更改により、これらの取り組みをさらに充実させるとともに、試合観戦や選手との交流を通じて、選手に対する「推し活」^(**)をサポートし、地元プロ野球チームや野球そのものを、より身近に感じながら楽しめるサービス開発を行ってまいります。

また、収穫した農産物の即売会など地域住民との交流となる機会を設け、選手とお客様のみならず地域住民を含めた多世代交流も行っております。そしてさらに、健康づくりやフレイル予防、「イマドキシニア」プロジェクトのさらなる推進を目指してまいります。

（参考）2022年1月発行プレスリリース：

<https://corp.unimat-rc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2021/11/9b0e24fab7bfd02f08295482144923e-2.pdf>

【契約概要】

- ・「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の選手に対し、管理栄養士が監修した栄養バランス食「食のそよ風」を提供
- ・「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の試合を「そよ風」利用のお客様が観戦・応援
- ・「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の選手と「そよ風」利用のお客様との機能訓練プログラムの実施やレクリエーションなどの交流
- ・農業への取り組みを通じて「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の選手と「そよ風」利用のお客様、地域住民との多世代交流

※なお契約期間は、2023年2月1日から2024年1月31日（1年間）です。

【今後の主な予定】

- ・ 苗植えの準備として、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の選手による土づくりを開始。
- ・ 2023年4月から開幕するルートインBCリーグ、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の試合の現地およびオンラインでの観戦。

(※新型コロナウイルスなどの感染状況を踏まえ計画・実施)



共同での農作業の様子

<補足>



提供中の「食のそよ風」

盛り付けイメージ



埼玉武蔵ヒートベアーズ

ロゴ

(*1) 「イマドキシニア」プロジェクト

当社の示す「イマドキシニア」とは、主に 1950 年代生まれの高齢者で、高度経済成長期における豊かな生活のなか、テレビなどの娯楽、スポーツなどが身近な存在となり、個性豊かな価値観をもちながら過ごしてきた世代です。この「イマドキシニア」に対し、これまでの介護保険サービスに加え、未来社会を見据えた人生・生活背景にフィットする多様性のあるサービスの開発の必要性があると捉えています。



「イマドキシニア」プロジェクト(イメージビジュアル)

(参考) 2021年5月プレスリリース：<https://corp.unimat-rc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2021/05/ec5f4fb75f77932b0f8e63e5f42c579e.pdf>

(*2) 「推し活」

「推し活」とは、自分にとって“イチオシ”の人や物事などの「推し」に対して、愛好や応援など情熱を注ぐ活動。この度の取り組みでは、「埼玉武蔵ヒートベアーズ」の選手に対する応援などの「推し活」を通じ、「そよ風」利用のお客様の新たなやりがい創出につなげる目的です。